

四半期報告書

(第69期第2四半期)

自 2020年4月1日

至 2020年6月30日

株式会社ナカニシ

栃木県鹿沼市下日向700番地

目 次

頁

表 紙

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移	1
2 事業の内容	1

第2 事業の状況

1 事業等のリスク	2
2 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析	2
3 経営上の重要な契約等	3

第3 提出会社の状況

1 株式等の状況

(1) 株式の総数等	4
(2) 新株予約権等の状況	4
(3) 行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等	4
(4) 発行済株式総数、資本金等の推移	4
(5) 大株主の状況	5
(6) 議決権の状況	6

2 役員の状況	6
---------	---

第4 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表	8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	10
四半期連結損益計算書	10
四半期連結包括利益計算書	11
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12

2 その他	16
-------	----

第二部 提出会社の保証会社等の情報

[四半期レビュー報告書]

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2020年8月5日
【四半期会計期間】	第69期第2四半期（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）
【会社名】	株式会社ナカニシ
【英訳名】	NAKANISHI INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長執行役員 中西 英一
【本店の所在の場所】	栃木県鹿沼市下日向700番地
【電話番号】	(0289)64-3380（代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員経理部長 横山 治男
【最寄りの連絡場所】	栃木県鹿沼市下日向700番地
【電話番号】	(0289)64-3380（代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員経理部長 横山 治男
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第68期 第2四半期 連結累計期間	第69期 第2四半期 連結累計期間	第68期
会計期間	自 2019年1月1日 至 2019年6月30日	自 2020年1月1日 至 2020年6月30日	自 2019年1月1日 至 2019年12月31日
売上高 (千円)	17,254,577	13,689,797	35,418,516
経常利益 (千円)	4,218,642	2,490,173	9,841,247
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益 (千円)	3,025,807	1,858,867	7,102,553
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	3,225,792	1,328,532	8,108,975
純資産額 (千円)	68,829,149	72,441,496	72,499,269
総資産額 (千円)	73,877,114	77,043,634	77,536,889
1株当たり四半期（当期）純利益 (円)	34.92	21.45	81.97
潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益 (円)	34.86	21.41	81.80
自己資本比率 (%)	92.9	93.8	93.2
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	3,185,704	2,837,675	7,021,964
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△2,182,366	1,513,675	△4,321,986
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△1,558,776	△1,386,324	△2,772,322
現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高 (千円)	24,048,220	27,501,727	24,669,800

回次	第68期 第2四半期 連結会計期間	第69期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自 2019年4月1日 至 2019年6月30日	自 2020年4月1日 至 2020年6月30日
1株当たり四半期純利益 (円)	16.30	16.35

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業内容について重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」について重要な変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大による事業への影響については、今後も注視してまいります。

2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績の状況

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、中国発の新型コロナウイルスの感染拡大に伴う都市封鎖等により、経済活動は大きく停滞し、大減速しております。

一方、国内についても、旅行、外食などのサービス消費を中心に景気は大きく落ち込んでおります。

このような事業環境の中、売上高については、歯科製品関連事業、工業製品関連事業及びその他事業の全ての事業について、減収となりました。また、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益についても減益となりました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、13,689,797千円（前年同期比20.7%減）、営業利益は、2,392,664千円（前年同期比40.7%減）、経常利益は、2,490,173千円（前年同期比41.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、1,858,867千円（前年同期比38.6%減）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

（歯科製品関連事業）

歯科製品関連事業の売上高については、新型コロナウイルスの影響による都市封鎖、展示会の延期及び中止、歯科医院の閉鎖及び営業自粛等により、国内、欧州、北米及びアジア全ての地域において前年同期に比べて減収となりました。利益面についても、前年同期に比べて減益となりました。

この結果、売上高は、11,666,846千円（前年同期比20.9%減）、セグメント利益は、3,848,230千円（前年同期比30.7%減）となりました。

（工業製品関連事業）

工業製品関連事業の売上高についても、新型コロナウイルスの影響による都市封鎖等、経済活動の停滞により、国内、欧州、北米及びアジア全ての地域において前年同期に比べて減収となりました。利益面についても、前年同期に比べて減益となりました。

この結果、売上高は、1,406,233千円（前年同期比21.6%減）、セグメント利益は、497,310千円（前年同期比23.0%減）となりました。

（その他事業）

修理等サービスであるその他事業においては、売上高は、616,717千円（前年同期比13.9%減）、セグメント利益は、53,727千円（前年同期比32.6%減）となりました。

(2) 財政状態の分析

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産の残高は、77,043,634千円で、前連結会計年度末に比べ493,255千円減少いたしました。主な要因は、商品及び製品が699,445千円増加した一方で、受取手形及び売掛金が1,104,173千円及び投資有価証券が644,483千円減少したこと等によるものです。

負債の残高は、4,602,137千円で、前連結会計年度末に比べ435,483千円減少いたしました。主な要因は、未払法人税等が268,263千円増加した一方で、繰延税金負債が206,841千円減少したこと等によるものです。

純資産の残高は、72,441,496千円で、前連結会計年度末に比べ57,772千円減少いたしました。主な要因は、利益剰余金が472,550千円増加した一方で、為替換算調整勘定が343,622千円及びその他有価証券評価差額金が186,233千円減少したこと等によるものです。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高（以下、「資金」という。）は、27,501,727千円で、前連結会計年度末に比べ2,831,926千円増加いたしました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、2,837,675千円の収入（前年同期は3,185,704千円の収入）となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益2,490,687千円の計上により資金が増加した一方で、法人税等の支払額593,391千円により資金を支出したこと等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,513,675千円の収入（前年同期は2,182,366千円の支出）となりました。主な支出は、有形固定資産の取得による支出530,640千円であります。主な収入は、投資有価証券の売却及び償還による収入336,480千円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,386,324千円の支出（前年同期は1,558,776千円の支出）となりました。主な支出は、配当金の支払額1,386,336千円であります。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当連結会社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間の研究開発費の総額は、1,204,677千円であります。

3 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

①【株式の総数】

種類	発行可能株式総数 (株)
普通株式	375,000,000
計	375,000,000

②【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現在発行数 (株) (2020年6月30日)	提出日現在発行数 (株) (2020年8月5日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	94,259,400	94,259,400	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数 100株
計	94,259,400	94,259,400	—	—

(2)【新株予約権等の状況】

①【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

②【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額 (千円)	資本準備金残 高 (千円)
2020年4月1日～ 2020年6月30日	—	94,259,400	—	867,948	—	1,163,548

(5) 【大株主の状況】

2020年6月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 (自己株式を 除く。)の総 数に対する所 有株式数の割 合 (%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口9)	東京都中央区晴海1丁目8番11号	4,698	5.42
エスエスピーティーシー クライアント オムニバス アカウント (常任代理人 香港上海銀行東京支店 カストディ業務部)	ONE LINCOLN STREET, BOSTON MA USA 02111 (東京都中央区日本橋3丁目11番1号)	4,650	5.37
ナカニシE&N株式会社	栃木県鹿沼市上日向340	4,530	5.23
ジェービー モルガン チェース バン ク 385632 (常任代理人 株式会社みずほ銀行 決 済営業部)	25 BANK STREET, CANARY WHARF, LONDON, E14 5JP, UNITED KINGDOM (東京都港区港南2丁目15番1号)	4,250	4.90
日本トラスティ・サービス信託銀行株式 会社 (信託口)	東京都中央区晴海1丁目8番11号	3,278	3.78
株式会社オフィスナカニシ	栃木県鹿沼市坂田山1丁目53番	3,120	3.60
公益財団法人NSKナカニシ財団	栃木県鹿沼市下日向700	3,021	3.49
中西英一	栃木県鹿沼市	2,814	3.25
中西賢介	栃木県鹿沼市	2,806	3.24
中西崇介	栃木県鹿沼市	2,781	3.21
中西千代	栃木県鹿沼市	2,781	3.21
計	—	38,731	44.70

(注) 1. キャピタル・インターナショナル・リミテッド他4社連名により2020年6月11日付で大量保有報告書の変更報告書が提出されておりますが、当社としては当第2四半期会計期間末現在における実質所有状況の確認ができておりませんので、上記大株主の状況には含めておりません。
なお、その大量保有報告書の変更報告書の内容は次のとおりであります。

大量保有者名	キャピタル・インターナショナル・リミテッド他4社
報告義務発生日	2020年6月4日
保有株式数	10,453千株
株券等保有割合	11.09%

2. JTCホールディングス株式会社、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社及び資産管理サービス信託銀行株式会社は2020年7月27日付で合併し、商号を株式会社日本カストディ銀行に変更しております。

(6) 【議決権の状況】

① 【発行済株式】

2020年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	—	—	—
議決権制限株式(自己株式等)	—	—	—
議決権制限株式(その他)	—	—	—
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 7,602,600	—	単元株式数 100株
完全議決権株式(その他)	普通株式 86,647,600	866,476	同上
単元未満株式	普通株式 9,200	—	同上
発行済株式総数	94,259,400	—	—
総株主の議決権	—	866,476	—

(注) 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式7株が含まれております。

② 【自己株式等】

2020年6月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社ナカニシ	栃木県鹿沼市下日向 700番地	7,602,600	—	7,602,600	8.07
計	—	7,602,600	—	7,602,600	8.07

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（2007年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（2020年4月1日から2020年6月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（2020年1月1日から2020年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,432,235	29,483,718
受取手形及び売掛金	5,184,673	4,080,500
有価証券	942,853	802,517
金銭の信託	4,003,802	3,934,867
商品及び製品	4,549,919	5,249,364
仕掛品	3,585,640	3,435,186
原材料及び貯蔵品	2,402,554	2,768,329
その他	1,085,808	882,057
貸倒引当金	△88,340	△81,710
流動資産合計	50,099,147	50,554,831
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	15,188,340	15,247,119
機械装置及び運搬具	6,142,198	6,522,333
工具、器具及び備品	4,682,643	4,742,028
土地	1,994,942	1,985,570
建設仮勘定	384,891	259,753
減価償却累計額	△12,729,714	△13,432,643
有形固定資産合計	15,663,301	15,324,163
無形固定資産		
ソフトウェア	395,800	356,410
ソフトウェア仮勘定	135,128	248,770
のれん	200,031	172,048
その他	235,203	222,608
無形固定資産合計	966,163	999,838
投資その他の資産		
投資有価証券	8,297,337	7,652,854
関係会社株式	64,128	64,128
保険積立金	2,157,386	2,168,733
退職給付に係る資産	14	33
繰延税金資産	125,665	134,181
その他	387,453	366,467
貸倒引当金	△223,709	△221,598
投資その他の資産合計	10,808,276	10,164,800
固定資産合計	27,437,741	26,488,802
資産合計	77,536,889	77,043,634

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	762,096	847,628
短期借入金	100,000	100,000
未払法人税等	475,483	743,746
賞与引当金	368,900	381,000
その他	2,408,061	1,827,926
流動負債合計	4,114,541	3,900,301
固定負債		
退職給付に係る負債	311,383	301,848
繰延税金負債	405,866	199,025
その他	205,828	200,961
固定負債合計	923,078	701,835
負債合計	5,037,620	4,602,137
純資産の部		
株主資本		
資本金	867,948	867,948
資本剰余金	1,171,507	1,180,482
利益剰余金	73,666,853	74,139,404
自己株式	△5,602,470	△5,593,641
株主資本合計	70,103,839	70,594,194
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,600,239	2,414,006
為替換算調整勘定	△414,731	△758,353
その他の包括利益累計額合計	2,185,508	1,655,653
新株予約権	207,481	189,688
非支配株主持分	2,440	1,960
純資産合計	72,499,269	72,441,496
負債純資産合計	77,536,889	77,043,634

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
売上高	17,254,577	13,689,797
売上原価	6,922,663	5,843,702
売上総利益	10,331,913	7,846,094
販売費及び一般管理費	※1 6,294,949	※1 5,453,430
営業利益	4,036,963	2,392,664
営業外収益		
受取利息	175,186	59,676
受取配当金	26,186	23,857
金銭の信託運用益	189,567	—
補助金収入	56,017	31,018
雑収入	88,005	91,566
営業外収益合計	534,963	206,118
営業外費用		
支払利息	5,369	1,026
金銭の信託運用損	—	61,664
為替差損	324,036	28,701
雑損失	23,878	17,216
営業外費用合計	353,284	108,608
経常利益	4,218,642	2,490,173
特別利益		
固定資産売却益	—	1,047
特別利益合計	—	1,047
特別損失		
固定資産売却損	273	48
固定資産除却損	8,775	484
特別損失合計	9,048	533
税金等調整前四半期純利益	4,209,593	2,490,687
法人税、住民税及び事業税	1,107,272	759,827
法人税等調整額	76,115	△128,228
法人税等合計	1,183,388	631,598
四半期純利益	3,026,205	1,859,088
非支配株主に帰属する四半期純利益	397	221
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,025,807	1,858,867

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	3,026,205	1,859,088
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	731,638	△186,233
為替換算調整勘定	△532,050	△344,323
その他の包括利益合計	199,587	△530,556
四半期包括利益	3,225,792	1,328,532
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,225,437	1,329,011
非支配株主に係る四半期包括利益	355	△479

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,209,593	2,490,687
減価償却費	789,116	838,223
のれん償却額	37,595	23,982
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,607	△3,156
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△79,400	12,100
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△4,857	△8,204
受取利息及び受取配当金	△201,372	△83,534
支払利息	5,369	1,026
固定資産除却損	8,775	484
固定資産売却損益 (△は益)	273	△998
金銭の信託運用損益 (△は益)	△189,567	61,664
補助金収入	△56,017	△31,018
売上債権の増減額 (△は増加)	△272,797	1,032,047
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△567,203	△1,033,772
仕入債務の増減額 (△は減少)	242,622	162,012
為替差損益 (△は益)	194,395	42,104
その他	423,306	△183,904
小計	4,542,438	3,319,745
利息及び配当金の受取額	201,239	81,357
利息の支払額	△5,366	△1,053
法人税等の支払額	△1,608,624	△593,391
補助金の受取額	56,017	31,018
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,185,704	2,837,675
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△95,716	—
有価証券の売却及び償還による収入	111,000	133,703
有形固定資産の取得による支出	△606,501	△530,640
有形固定資産の売却による収入	12,335	1,047
無形固定資産の取得による支出	△145,701	△162,570
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	336,480
定期預金の預入による支出	△6,597,126	△2,530,273
定期預金の払戻による収入	5,130,677	4,268,699
保険積立金の積立による支出	△18,345	△15,761
その他	27,013	12,991
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,182,366	1,513,675
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,558,776	△1,386,336
新株予約権の行使による収入	—	12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,558,776	△1,386,324
現金及び現金同等物に係る換算差額	△316,191	△133,099
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△871,629	2,831,926
現金及び現金同等物の期首残高	24,919,850	24,669,800
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 24,048,220	※1 27,501,727

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
給与手当	1,847,588千円	1,856,120千円
退職給付費用	57,807千円	68,679千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
現金及び預金	28,322,384千円	29,483,718千円
預入期間が3か月を超える定期預金	△4,330,007千円	△2,090,786千円
有価証券	55,842千円	108,795千円
現金及び現金同等物	24,048,220千円	27,501,727千円

(株主資本等関係)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年3月28日 定時株主総会	普通株式	1,559,606	18	2018年12月31日	2019年3月29日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年8月9日 取締役会	普通株式	1,213,027	14	2019年6月30日	2019年9月26日	利益剰余金

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年3月27日 定時株主総会	普通株式	1,386,316	16	2019年12月31日	2020年3月30日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年8月4日 取締役会	普通株式	1,299,851	15	2020年6月30日	2020年9月29日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	歯科製品関連	工業製品関連	その他	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,743,493	1,794,567	716,515	17,254,577	—	17,254,577
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	14,743,493	1,794,567	716,515	17,254,577	—	17,254,577
セグメント利益	5,550,766	645,943	79,667	6,276,377	△2,239,413	4,036,963

(注) 1.セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2.セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	歯科製品関連	工業製品関連	その他	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,666,846	1,406,233	616,717	13,689,797	—	13,689,797
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	11,666,846	1,406,233	616,717	13,689,797	—	13,689,797
セグメント利益	3,848,230	497,310	53,727	4,399,268	△2,006,604	2,392,664

(注) 1.セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2.セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益	34円92銭	21円45銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益 (千円)	3,025,807	1,858,867
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益(千円)	3,025,807	1,858,867
普通株式の期中平均株式数(株)	86,644,830	86,650,727
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	34円86銭	21円41銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数(株)	174,622	185,949
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

2020年8月4日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

- ① 配当金の総額 1,299,851千円
- ② 1株当たりの金額 15円
- ③ 支払請求の効力発生日及び支払開始日 2020年9月29日

(注) 2020年6月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行います。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2020年8月5日

株式会社ナカニシ
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 安 齋 裕 二 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 三 辻 雅 樹 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ナカニシの2020年1月1日から2020年12月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(2020年4月1日から2020年6月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(2020年1月1日から2020年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ナカニシ及び連結子会社の2020年6月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。

【表紙】

【提出書類】	確認書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の8第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2020年8月5日
【会社名】	株式会社ナカニシ
【英訳名】	NAKANISHI INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長執行役員 中西 英一
【最高財務責任者の役職氏名】	該当事項はありません。
【本店の所在の場所】	栃木県鹿沼市下日向700番地
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の記載内容の適正性に関する事項】

当社代表取締役社長中西英一は、当社の第69期第2四半期（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）の四半期報告書の記載内容が金融商品取引法令に基づき適正に記載されていることを確認いたしました。

2 【特記事項】

確認に当たり、特記すべき事項はありません。